

2021年(令和3年)3月10日(水)第22回例会(通算2896回)

国際ロータリー第2580地区



石垣ロータリークラブ週報

会長：森田 安高 副会長：黒島 剛 幹事：東上里 広和 副幹事：吉田 貴紀

今月のロータリーレート 1\$¥106

創立年月日：1962年3月12日

今年度創立60周年



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21年度RIテーマ

RI会長：ホルガー・クナーク

地区ガバナー：野生司 義光氏

2020-21年度 ◆クラブテーマ◆ **【心機一転】**
クラブキャッチコピー：島のリズムで伝える平和と奉仕のくくる(心)

☆地区年次目標☆

「会員増強」

「公共イメージの向上」

「ロータリーデーの開催」

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなの為になるかどうか

シリーズ：森の名人・戸眞伊さんと森の木

石垣方言：トゥカーズ 和名：シャリンバイ

太く成長することはないので建材としては向かないようですが、奄美地方の大島紬をはじめとする泥染めの染料としては有名です。4月～6月に梅に似た花を咲かせます。シャリンバイに限らずですが、木の樹齢を判断する材料としては、葉の大きさや木肌の粗さ、枝ぶりを見分けるそうです。若い木よりも葉は小さくなり、枝ぶりも上には向かず下に下がっていくそうです。切る前の木の樹齢を見分けるのも職人さんの技ですね。



3月3日(水)例会報告

《司会進行：吉田 貴紀》

ロータリーソング：君が代 四つのテスト

ソングリーダー：大田 次男

メイクアップ：新垣 精二

ゲスト：神谷 康様

(ANAセールス(株)沖縄支社 販売課マネージャー)

会員総数	47名
出席義務会員	46名
出席数	27名
欠席数	19名
出席率	58.69%
通算出席率(2月)	63.03%

★3月のプログラム 3/10(水) 会員卓話：西表 浩司氏

例会日 水曜日 12:30～13:30
例会場 アートホテル石垣島(0980)83-3311
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4

TEL/FAX (0980) 83-2917
URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>
E-mail ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp

◆ 会長挨拶:森田安高 ◆



皆様こんにちは。

久しぶりの理事会も Face to Face で開催されまして、今回は議題の少ない中でいろいろ討論がありました。その中で一番の議題は、メーキャップについてで、他府県、緊急事態宣言を行っている地域からのロータリアンのお迎えについての議論がされました。橋本委員長からの話のなかで、前もって Slack の方には定義は決まっていますので、それに沿った形で行いましょうということになります。来週の 10 日(水)に東京からのメーキャップの依頼がメールで来ていましたが、7 日の緊急事態宣言が解除になりそうなのですが、1 都 3 県の方から 2 週間ほど延長にしてくださいと国に要請するようなニュースも出ています。出た場合にはその地域からのメーキャップに関しては丁重にお断りすることになりました。また、地区大会において、4/7・8 日に東京ニューオータニであります。会員に対して出席率がありました。石垣 RC は 9 名という枠が決まっております。9 名の登録も済みしました。予定通り東京の地区大会に参加することにしています。また、会員の皆さまには 60 周年の事業に関しては、まだ詳細が表に出て来ていないのでヤキモキしていると思いますが、私、会長といたしましては、前向きに可能な限り出来るような形で進めていきたいということで、60 周年実行委員会ははじめ、理事会の方にも発言させて頂きました。今月の 7 日以降に 60 周年記念事業委員会を招集して、そのなかで進めていきたいと思っております。台湾の友好クラブが参加できないとのことですので、50 名程の削減にはなりますが、規模を縮小した形で出来る範疇でお迎え出来るような形で開催していきたいと思っております。皆様のご協力の程よろしく願いいたします。では、宮脇さんの卓話楽しみにしています。

◆ 幹事報告:東上里 和広 ◆

本日の理事会での内容と数点の幹事報告をさせていただきます。3/16 に予定されていた 2020-21 年度の沖縄分区分 IM 大会は中止となりました。本年度は名護 RC がホストでしたが、コロナの感染拡大を考慮して中止となりました。また、翌日に予定されていた親善ゴルフも中止となった

ことをご報告いたします。皆さまお間違いのないようお願いいたします。2020-21 年度の国際大会 in 台湾も残念ながら中止となりました。今年度は中止となったとしても、直接対面での開催が中止となっていてバーチャル、オンラインでの開催はいま模索しながら構築しているようで、詳細が決まりましたら報告をいただくことになっておりますので、届き次第、皆さまに共有しながらバーチャルでの参加を試みて大会に参加したいと思いますのでよろしくお願い申し上げます。今年に入って第 1 回 RLI セミナーの登録期限が 4/2 となっていて 4/19 に東京のホテルグランドパレスで開催されず。当クラブ会員の吉田さんは無事、卒業いたしました。それに続いて参加していただいて卒業コースまでぜひ獲得して頂きたいと思っております。ぜひ参加の程よろしく願いいたします。1/6 に公営塾の住吉さんに卓話をして頂きましたが、その公営塾に寄付金を寄贈する事が 2 月の理事会で決定しました。毎年、地区補助金にエントリーしていますが、残念ながら本年度は獲得できなかったため、その予算に充てられる 12 万円の予算がありますので、有効活用しようということで公営塾の団体に寄付することが決定いたしました。日時は 3/23(火)石垣市役所にて 17 時から執り行うことになっております。

会員・委員会からの報告

吉田次年度幹事:来月の 4/2 にドラフト会議を事務局で予定しております。次年度の委員長になられる方は、ぜひ 4/2 の日中のスケジュールを空けて頂きたいと思っております。詳細は Slack のほうでご案内させていただきます。

会員卓話:宮脇秀至氏

(全日本空輸(株)石垣八重山支店長)

◆ テーマ ◆

AVATAR アバターの実演デモ
将来性について

皆様こんにちは。まず最初に弊社の便が減便してしまっていて、皆様にご迷惑をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。コロナの関係で緊急事態宣言がまだどうなるかわかりませんが、現時点では 3/28 以降のサマーダイヤとなっていますがそれ以降からなるべくオリジナル便に戻して運航する予定でおりますので、どうぞご理解をお願い致します。今日は、AVATAR アバターという遠隔の地にロボットを置いて遠隔操作をするという機材がありますのでご紹介をしたいと思っております。アバターというのは 2009 年に世界的に大ヒットした映画があると思いますが、これも

同じような機能でして、自分が仮想空間にいろんな違う空間に入って分身みたいに活躍するそんな映画だったと思いますが、それが現実的になろうとしているというようなお話です。アバターというのはインターネットを経由して操作して、その人が意識とか技術、存在感というのを伝達させるというようなものです。人々が繋がって作業が出来る、そういうもののテクノロジーを言います。本来は次世代モビリティとか人間拡張テクノロジー、そういうような表現で言ったりしますが、ただ我々の移動手段としてはどうしても船であったり鉄道、飛行機なんですけれども、やはりいろんな壁があるわけですね。もちろん移動する時間、飛行機でも一時間以上かかったりですとか、国際線はもっと長かったりとか運賃もかかりますよね。あと肉体的な移動に関する疲労とかもありますし。あと何よりもやっぱり空港とかインフラがないと成り立たないんです。実際、エアラインのユーザー数、搭乗者数は全世界の人口の約 6%しかご搭乗いただけないので 94%の方はなかなかこの壁を破れない、そういうような現実があります。解決策というのは「瞬間移動」なんですけれどもこれを叶えるのがアバターなんです。我々、航空会社の人間が移動において仕事の生業をしているんですけれども、こういう業者がアバターというのを作って逆に色がなくなっていくのではないかと社内でもいろいろと議論があったんですが、数年前、コロナのずっと前なんですけど、こういうことをやることで人間が、我々が瞬間移動してやることで更にまた実際のリアルの移動も増えていくのではないかというような想いも込めて、関連会社で「avatar-in」という会社を作りましていまに至るということです。アバターの意味というのは、先程も申した上げた映画にありましたように、ゲームやネットのなかで登場する自分自身の分身も表わすキャラクターの名称なんです。サンスクリット語のアヴァターラ(avataara)が語源だそうです。英語化したのが AVATAR で化身という意味です。いろんなアバターがありまして、一つとしてはコミュニケーションのツールであったりします。newme(ニューミー)というのがありまして今日はこれをご紹介します。それ以外にウェアブル型、釣りを体験できる釣り型とか高性能ハンド型とか屋外走行とかいろいろなものがあります。今日持ってきたのはコミュニケーション型です。本来遠いところで操作いたします。みんなコロナ禍において Zoom をされたりしていると思いますけれども、URL を事前に準備したりお互いが時間に合わせてつ

けたりとそんなことだと思いますが、これは全く準備はいいませんので常にスイッチが入れば入るということです。操作自体はパソコンのテンキーで全て操作できます。操作自体は差ほど難しくはありませんので誰でも入れます。ではどんな利用方法があるのかということで一つの例としては、地域の観光の PR で香川県の新屋島水族館の PR ですが、自宅などからインターネットを経由してゆるキャラのマナやんと飼育員さんがいろんなお魚の説明をしているというのもやったりしています。いま修学旅行もなかなかできないですけども、石川県の加賀市でオンライン修学旅行ということで錦城小学校 6 年生の方々にアバターロボットを遠隔地で操作して東京にある弊社の ANA グループの総合トレーニングセンターを見学していただきました。エンジンとかいろんなものを見て頂いたりして、ヘリコプター会社からスタートした弊社の創業時のいろいろなヘリコプターを見ていただいたりとか、そういうこともやりました。あと客室乗務員の訓練とかもアバターで参加していただいたりしています。あとはイベント関係でも使えます。5 周年を迎える二子玉川の蔦屋家電の記念イベントを開催したということでご自宅にいる方がアバターインしてコンシェルジュと話しをしていろいろなお勧めの本とかを紹介してもらい、そんな事をやったり同じような感じで三越の本店で新しい買い物を地方からできたりもしています。やはり地方ので地域サービス、遠隔地でどうしてもインフラの問題もあってサービスが出来ないようなケースもあると思うので、一つの例としてドローンと組み合わせたものもあります。ドローンを使って薬剤を運ぶのですが、その前にアバターでお医者さんと話しをします。診療所でお医者さんと直接話しが出来ないのでアバターを通じてお話しをしてドローンを使ってお薬を運びます。こんな形で地域サービスと申しますか、そういうのに役立てています。お医者様と直接話しが出来ない以外の薬剤師の方、直接説明しないと売れない薬剤がありますので薬剤師の方がアバターで説明をしてドローンもしくは宅配便ですぐに送ってもらうというような販売もいま大きなチェーン店とかドラッグ店もやろうとしています。ウェアブル型のものも結構ありまして、これはいろんな研究室でやったりしていますが、これはまだまだ実用化は先なんですけど、5G とかいろいろな通信速度が上がれば実際に手術とか医療関係にも役立てられるのではないかと申すような種類のアバターです。これはまだ実験や時間がかかりそうです。アバターで高齢者の見守りをするとか

の地域サービスも行っており、また万博の記念講演の時のイベントに使ったりしています。移動は地球だけとは限らずスペースアバターというも考えています。これは地上 400 ㌔上空を秒速 8 ㌔で周回する「きぼう」というものがあります。その「きぼう」にスペースアバターを設置して、その操作を体験して一般の方にも提供するという世界初の試みとして、一般の方が街なかから、自宅にしながら「希望」の船内

から宇宙や地球を見ることが出来るようになります。「地球のあらゆるところからアバターインすることで、意識、技能、存在感を瞬間移動、人類が宇宙で暮らし、働き、楽しむ未来へ、宇宙へアバターイン」2030 年までまだまだこういう事を考えているということです。コロナの影響もあってこういう事も含めてこういう時代に環境が変わって行くんだなあということで簡単ではありますが、ご紹介させていただきました。

～例会風景～



newme

「瞬間移動」を可能にする。そのために生まれたのが、この“newme (ニューミー)”です。名前のお通り、このアバターは、いつもの私に変わる「新しい私」。ロボットではありません。ここに、あなたが「アバターイン」することではじめて人格が生まれ、「私」として存在します。大きな人や、小さな人がいるように、“newme”も大きかったり、小さかったりします。肌触りもやわらかで、色や形をカスタマイズすることも可能(そんな個性豊かなところも人みたいでしょ?)。語り合ったり、近づき合ったり、景色を眺めたり。世界中のあらゆる場所で、新しいコミュニケーションを生みだしてくれる“newme”で世界中をみんなの瞬間移動先に！



高性能ハンド型

両手に装着することで、「遠隔地にある物体や仮想空間上の物体」の“触った感触”を感じ取ることができます。



スペースアバター

地上 400km 上空を秒速 8km で周回する「きぼう」に宇宙「space avatar」を設置し、その操作体験を一般の方に提供します。世界初の試みとして、一般の方が街なかから、「きぼう」に設置される「space avatar」をリアルタイムで直接動かし、「きぼう」船内から宇宙や地球を眺めることが可能に！



本日の洋食ランチ



本日のニコニコ

- ☆ 森田安高氏: 宮脇さん、今日の卓話ありがとうございます。
- ☆ 南波正幸氏: 宮脇さん、卓話ありがとうございます。
- ☆ 橋本孝来氏: 宮脇さん、卓話ありがとうございました。医療、介護にばっちり使えますね。
- ☆ 黒島 剛氏: 宮脇さん、会員卓話ありがとうございました。
- ☆ 今西敦之氏: 宮良幸男会員、先日はおからありがとうございました。宮脇会員、本日の卓話よろしくお願い致します。
- ☆ 山下 暢氏: 宮脇さん、神谷さん、卓話ありがとうございました。先日のフサキ訪問、ご参加ありがとうございました。

◆BOX ¥7,000 (累計 ¥157,418) ◆コイン ¥3,358 (累計 ¥47,146) 合計 ¥204,564

◆60周年記念基金 今西敦之氏 1,000円 累計 ¥74,000

3月

大浜 一郎氏 7日(日) 宮良 幸男氏 13日(土) 大田 次男氏 14日(日) 南波 正幸氏 29日(月)

